



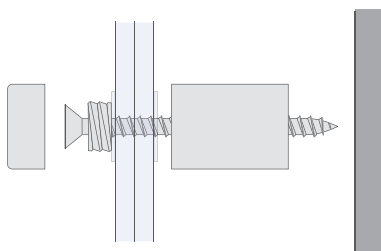
※ご注意ください。

壁面の材質により、強度が不足する場合があります。石膏ボードなど柔らかい壁には、補強をしてから施工してください。
コンクリート壁には、カールPCプラグ等のアンカーを使用してください。⇒アンカー P. 142～
ステンレスは錆びにくい材質ですが、使用環境により赤錆が発生します。特に海に近い場所や海砂利を含んだコンクリート壁、酸性雨などの影響により短い時間で錆が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。(※特に表記がないものは、ステンレスSUS303を使用しております)

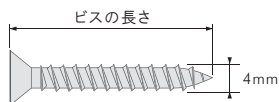
取り付けビスの選び方

●サインナットシリーズをご使用の際には、サインナットの種類・胴部の長さによって適切なビスをお選びの上、施工して下さい。

サインナットφ12・φ16シリーズ



φ12・φ16のサインナットには、太さ4mmの皿タッピングをご使用下さい。長さについては、取付物と使用する胴部に合わせて、下記の方法でお選び下さい。

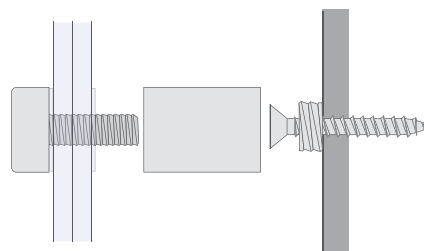


ビスの長さ＝

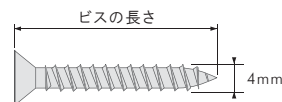
$$4\text{mm}(\text{座金厚}) + \text{パッキン} \times 2\text{枚} + \text{取付物の厚み} + \text{胴部} + 20\text{mm以上}$$

例: SCP-AA115 サインナット平丸φ16-10を使用し、3mmのアクリル2枚を取り付ける場合。
座金厚 パッキン 取付物厚 胴部 埋め込み深さ
ビスの長さ＝4mm + 2mm + 6mm + 10mm + 20mm以上
42mm以上
推奨ビス: 皿タッピング 4mm × 45mm

サインナットφ20シリーズ



φ20のサインナットには、太さ4mmの皿タッピングをご使用下さい。長さについては、32ミリ以上のビスをお使い下さい。



ビスの長さ＝

$$7\text{mm}(\text{座金厚}) + 25\text{mm以上}$$

例: SCP-AA190 サインナット平丸φ20-25を取り付ける場合。
座金厚 埋め込み深さ
ビスの長さ＝7mm + 25mm以上
32mm以上
推奨ビス: 皿タッピング 4mm × 35mm

取付物の厚さについて

●サインナットシリーズご使用の際には、取付物の厚さはそれぞれの適応板厚に合わせてご使用下さい。

サインナットφ12・φ16シリーズ

取付物の厚さは、12mmまでを目安にご使用下さい。

例: アクリル板を2枚使用して、サインを取り付ける場合。
3mmと5mm、6mmと6mm等の組み合わせで、2枚合わせて12mmまでの厚さでご使用下さい。

サインナットφ20シリーズ

φ20シリーズは最大板厚が8mmまでとなっております。

例: アクリル板を2枚使用して、サインを取り付ける場合。
3mmと3mm、3mmと5mm等の組み合わせで、2枚合わせて8mm以内の厚さでご使用下さい。

※上記以外のサインナットに関しては、説明をよく読み、取付物の厚さをご確認ください。

